

平成 22 年 8 月 20 日

連合鹿児島地協
新内事務局長 様

日本サービス・流通労働組合連合
全山形屋労働組合
中央副執行委員長
野口 祐一

いつも大変お世話になっております。

担当の政策制度要求に関する内容の案を送付いたしますのでご査収ください。

よろしくお願いたします。

【本年内容】

タイトル 地域の特色を活かしたまちづくり政策の推進について

- 近年の地方のまちづくりは、大都市圏を参考にバイパス等のインフラ整備により、中心市街地から郊外に商業集積の広がりを見せ、どこの地方都市にも同じような特徴の薄いまちなみが作られてきた。

現在の改正まちづくり 3 法も中心市街地活性化のための政策が取られているが、地方の財政難等の影響を受け、計画が進まず中心市街地の空洞化に歯止めがかからない状況にある。更には大型店舗の乱立や、資本力のある大企業が行き過ぎた営業拡大を行うことにより、地域の特色が失われ、地場の中小企業の経営状況は疲弊している。

地方経済活性化のために、地場の特色を活かし、地域の文化や地場産品の情報発信、またコミュニティー空間としての役割を果たす意味でも、空き店舗の発生による、中心市街地の空洞化を防ぐ施策を立て、地域の特色を活かしたまちづくり政策を推進すること。